

食材の**残留農薬分析**情報 H26-第6号

10月度・残留農薬分析定期検査の結果(ご報告)

商品本部及び地方店舗の取り扱いの全ての青果物等の食材を対象に、総合科学新潟研究所が24品目を指定(品目・産地)して農薬の残留分析を行いました。

★ 分析の結果、24品目中、22品目で、残留農薬が一切検出されませんでした。

★ 農薬を検出した2品目は、いずれも大庄基準(国内基準の1/2以下)以下で、安全な食材であることをご報告致します。

庄やグループのお店で、安心して飲食を楽しんでいただきたいと思います。

[説明]

庄やグループの店舗で使用する野菜等の食材に対し、商品本部取り扱いや地方店舗での使用も含めた全てを対象にして、自社の研究所において抽出調査で残留農薬分析を行っています。

- 1 10月の定期調査では、24品目のうち、22品目において農薬の残留が一切ありませんでした。
- 2 農薬を検出した2品目についても、大庄基準以下であり安全性を確認いたしました。
- 3 なお、農薬を検出した1品目については、大庄基準と同等レベルの検出であったため、農薬の散布方法について考慮していただけるように、注意喚起を行いました。

<参考>

① 調査対象食材(検体)の抽出方法

大庄基準で定めた抽出方法(大庄ホームページに掲載)で、庄やグループの店舗への全ての流通(納品)を対象に抽出調査を行っています。

② 残留農薬の分析方法

GC/MS(ガスクロマトグラフ質量分析計)を用いた、一斉分析法。

③ 分析対象農薬

230成分(殺菌剤58,殺虫剤98,除草剤68,植物成長調整剤4,薬害軽減剤2)

④ 庄やグループでは生産者の皆様との連携を深め、可能な限り無農薬や農薬使用を減らしていただき、残留農薬の無い食材を確保するように努めてまいります。

この報告書は、大庄総合科学新潟研究所がとりまとめております。

分析データ 食材の残留農薬分析結果 (平成 26 年 10 月度)

分析 株式会社大庄総合科学新潟研究所

No.	品目名	産地	生産者	検出農薬	分析値 (ppm)	大庄 基準値 (ppm)	国内 基準値 (ppm)
1	大葉	茨城	017	シハルメリン	1	3	6
2	みずな	茨城	北浦有機の会	検出なし			
3	こまつな	茨城	北浦有機の会	検出なし			
4	エシャレット	茨城	JA なめがた	検出なし			
5	大葉	茨城	237	マイクロタニル	0.5	0.5	1
6	アスパラガス	オーストラリア	901	検出なし			
7	レタス	茨城	四季菜くらぶ	検出なし			
8	グリーンカール	茨城	四季菜くらぶ	検出なし			
9	にら	高知	JA とさかみ	検出なし			
10	きゅうり	茨城	四季菜くらぶ	検出なし			
11	ながいも	青森	(株)金澤四郎商店	検出なし			
12	りんご	青森	JA つがる弘前	検出なし			
13	アボカド	メキシコ	406	検出なし			
14	グレープフルーツ	オーストラリア	902	検出なし			
15	ながねぎ	秋田	JA あきた白神	検出なし			
16	トレビス	ニュージーランド	902	検出なし			
17	じゃがいも	北海道	JA 幕別町	検出なし			
18	きゅうり	北海道	JA きたそらち	検出なし			
19	みつば	大分	JA おおいた	検出なし			
20	にんじん	北海道	北印	検出なし			
21	ししとう	千葉	JA グループ千葉	検出なし			
22	トマト	静岡	JA 三島函南	検出なし			
23	しゅんぎく	宮城	JA 古川	検出なし			
24	ニガウリ	鹿児島	JA あおぞら	検出なし			

注) ① 生産者名の一部は、都合により生産者番号を記載しております。

② ppm : パーツ・パー・ミリオン(parts per million)の略で、1ppm は、青果物 1kg 当たりに 1mg の農薬が含まれることを示します。